

帰国生徒教育通信

つながり 8号

-Relationships-

埼玉大学教育学部附属中学校

2022年12月23日発行

スカッシュタイムの発表に向けて

1月12日(木)朝のスカッシュタイムで、11月の校外学習について発表を行うことになりました。上野・浅草で学んだいろいろな体験とそこから調べたことを、クイズ形式にして全校生徒に紹介します。12月の学習会では、まず①文化、②食べ物、③伝統、と3つにパートを分け、自分が住んでいた海外の国と日本とを比較しました。プレゼンテーションソフトを共同で編集しながら、準備を進めています。発表をすることで、日本の文化だけでなく自分の住んでいた国の文化についても、理解が深まります。学校の皆さんにも楽しみながら文化を知ってもらえるといいですね。

保護者の方より

万能な挨拶言葉“唔該：んっごい”

新旧が混在し、華やかな活気ある街、香港。香港の公用語は、広東語、英語。人情味あふれる人懐っこい人が多く、下町のような親しみを感じます。「唔該：んっごい」という言葉がよく飛び交っていますが、「ありがとう、すみません」の意味合いがよく使われ、一日に何度も口にする挨拶言葉です。香港を訪れた際には、タクシーやトラム、バスなどの乗り物の乗降車時、食事をする飲食店で、「唔該：んっごい」と挨拶してみてください。たった一言ですが、相手の国の言葉を使うことで気持ち伝わり、目を輝かせて喜んでもらえると思います。距離の縮まるきっかけになる万能な言葉です。



香港の旗